

Ⅱ 教科の問題に関する結果

1 小学校

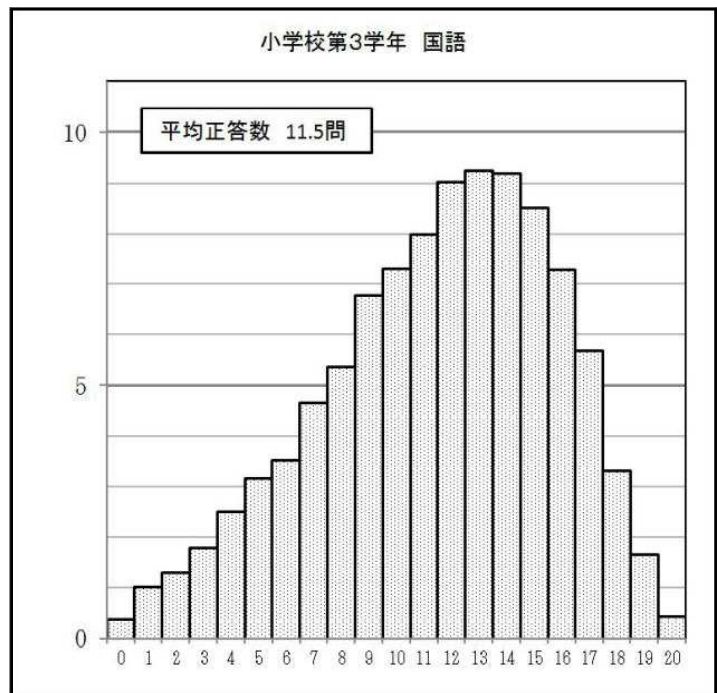
(1) 国語

【第3学年】

実施児童数	11,379 人
設問数	20 問
平均正答率	57.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	61.7
	主として「活用」	4	40.5
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	3	73.5
	書くこと	4	42.8
	読むこと	3	62.8
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	10	56.9
評価の 観点	話す・聞く能力	3	73.5
	書く能力	4	42.8
	読む能力	3	62.8
	言語についての 知識・理解・技能	10	56.9
問題形式	選択式	7	69.6
	短答式	10	54.2
	記述式	3	40.1

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



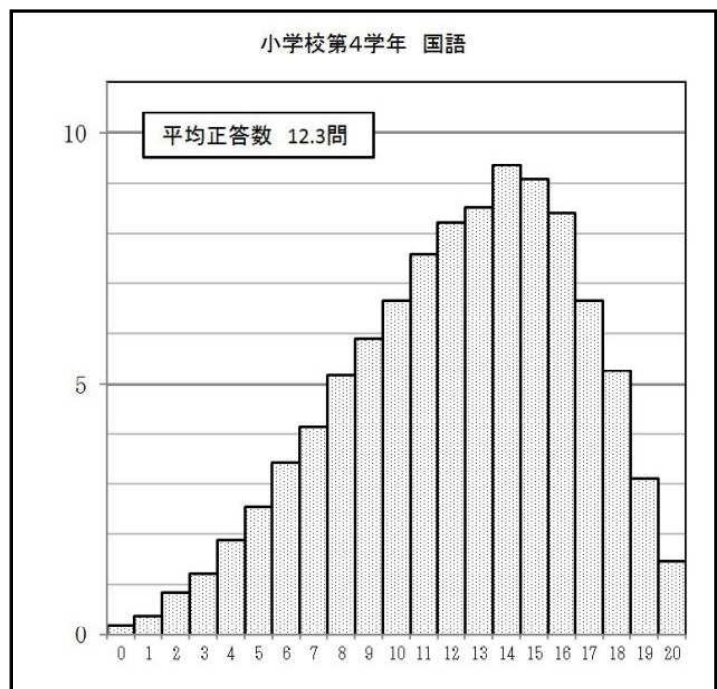
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第4学年】

実施児童数	11,610 人
設問数	20 問
平均正答率	61.4 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	60.3
	主として「活用」	3	67.4
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	4	55.6
	書くこと	2	70.1
	読むこと	5	69.4
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	9	57.5
評価の 観点	話す・聞く能力	4	55.6
	書く能力	2	70.1
	読む能力	5	69.4
	言語についての 知識・理解・技能	9	57.5
問題形式	選択式	8	67.7
	短答式	10	60.0
	記述式	2	42.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



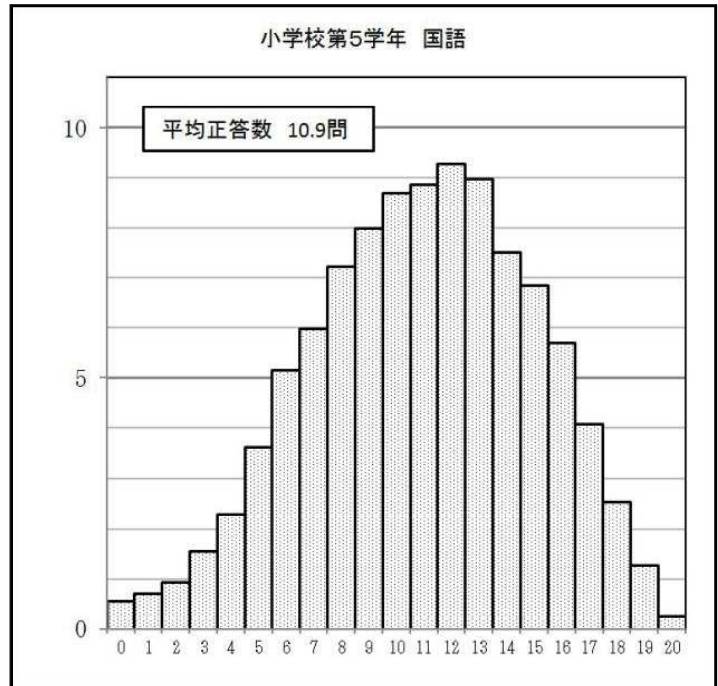
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第5学年】

実施児童数	11,902 人
設問数	20 問
平均正答率	54.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	55.7
	主として「活用」	3	48.7
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	54.6
	書くこと	3	42.6
	読むこと	4	61.4
	伝統的な言語事項と国語の特質に関する事項	10	55.5
評価の観点	話す・聞く能力	3	54.6
	書く能力	3	42.6
	読む能力	4	61.4
	言語についての知識・理解・技能	10	55.5
問題形式	選択式	7	60.9
	短答式	9	54.2
	記述式	4	44.5

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



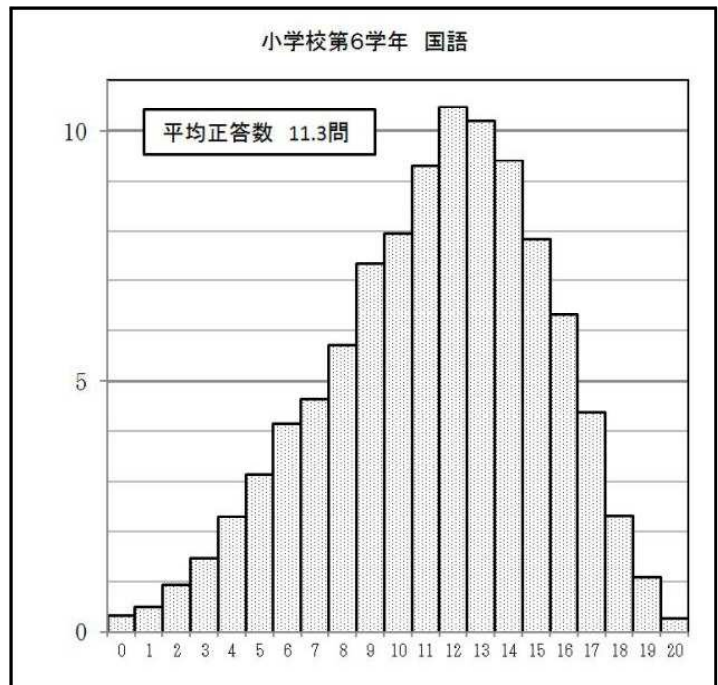
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	12,417 人
設問数	20 問
平均正答率	56.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	58.6
	主として「活用」	4	48.8
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	49.0
	書くこと	2	54.7
	読むこと	5	55.9
	伝統的な言語事項と国語の特質に関する事項	10	59.7
評価の観点	話す・聞く能力	3	49.0
	書く能力	2	54.7
	読む能力	5	55.9
	言語についての知識・理解・技能	10	59.7
問題形式	選択式	8	51.8
	短答式	8	60.2
	記述式	4	59.2

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについては、相当数の児童ができています。
 - ・「考える」（小3：88.6%）
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むことについては、相当数の児童ができています。
 - ・「達成（たっせい）」（小4：94.3%）
 - ・「著名（ちょめい）」（小6：83.8%）
- 目的に応じて文章の内容を読み取ることについては、相当数の児童が理解できている。
 - ・文脈にふさわしい言葉（小4：82.0%，小5：85.7%）
- 国語辞典の正しい使い方を理解することについて課題が見られる。
 - ・国語辞典で調べるときの形（小3：35.7%，小5：29.7%）
 - ・調べる漢字の部首を除いた部分の画数を書くこと（小4：42.8%）
- 段落相互の関係を考えて適切な言葉を書くことに課題が見られる。
 - ・適切な接続語を書くこと（小6：37.6%）
- 文脈と言葉を関連づけて読むことについて課題が見られる。
 - ・資料に示された内容（小5：23.6%）
- 記述式の問題（条件付き作文）に課題が見られる。
 - ・自分の考えを具体的に書くこと
(小3：46.0%，小4：41.2%，小6：42.9%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

国語【小学校3年生】

- 国語辞典の正しい使い方を理解することについて課題が見られる。

○ _____ 部のことばを、国語じてんでしらべるときの形に直して、にひらがなで書きましょう。

公園へ向かって走った。

【正答】むかう

小3：35.7%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」をつかって二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

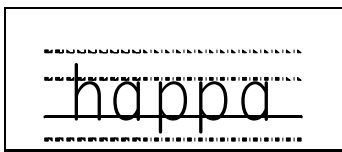
【正答】してくれた
(。だから、)
ぼくも大声

小3：11.9%、小4：26.7%、小5：44.3%、小6：58.9%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

- ローマ字をひらがなに直すことに課題が見られる。

○ 次のローマ字のことばをひらがなで書きましょう。



【正答】はっぱ

小3：36.0%、小4：47.4%

※「ローマ字を読む (happa)」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く (たべもの)」H21 小6 全国調査 45.8%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ けいたさんは、とんぼのことがもっと知りたくなって、学校図書館へ行きました。本のだい名を見ながら、どの本を読もうかまよっていましたが、次の中から、読む本を一さつきめました。

〈本のだい名〉
ア トンボ図かん
イ トンボのふしぎ
ウ とんぼ・やご〜くらしとかいかた
エ つくってみよう紙とんぼ

あなたがけいたさんなら、どの本を読みますか。えらんだ本の記ごと、えらんだ理由について、あとのじょうけんに合わせて書きましょう。なお、く点 (。) やとう点 (、) も字数にふくみます。

〈じょうけん〉

- その本をえらんだ理由をかくこと
- 「から。」ということばでおわること
- 二十字い上、四十字い内にまとめて書くこと

【正答例】略

小3：46.0%

国語【小学校4年生】

- 国語辞典の正しい使い方を理解することについて課題が見られる。

○ 「便」の、部首をのぞいた部分は **【正答】七(7)** 画

小4 : 42. 8%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」を使って二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

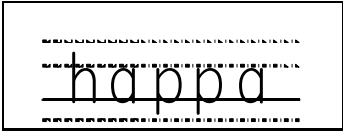
【正答】 してくれた
(。だから、)
ぼくも大声

小3 : 11. 9%、小4 : 26. 7%、小5 : 44. 3%、小6 : 58. 9%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

- ローマ字をひらがなに直すことに課題が見られる。

○ 次のローマ字の言葉を、ひらがなで書きましょう。

 → **【正答】** はっぱ

小3 : 36. 0%、小4 : 47. 4%

※「ローマ字を読む (happa)」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く (たべもの)」H21 小6 全国調査 45.8%

- 記述式の問題(条件付き作文)で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ 神田さんは、三人の意見を受けて、新たな提案をしています。あなたなら、神田さんの意見に対してどのように答えますか。

まず、次の に、さんせいか、反対か、あなたの考えを書きましょう。そして、その理由が分かるように、自分の考えを発表するつもりで、六十字以上、八十字以内で書きましょう。なお、く点(。)やとう点(、)も字数にふくみます。

わたしは、神田さんの考えに です。
なぜなら、

【正答例】 略

小4 : 41. 2%

国語【小学校5年生】

- 国語辞典の正しい使い方を理解することについて課題が見られる。

○ 本文中の「ふくまれて」を国語辞典で調べるときに形に直して、ひらがなで書きましょう。

【正答】ふくむ

小5：29.7%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」を使って二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

【正答】してくれた
(。だから、)
ぼくも大声

小3：11.9%、小4：26.7%、小5：44.3%、小6：58.9%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

- 単語をローマ字に書き換えることに課題が見られる。

○ 次の言葉をローマ字で書きましょう。

「葉っぱ」



【正答】

happa

小5：24.7%、小6：34.0%

※「ローマ字を読む (happa)」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く (たべもの)」H21 小6 全国調査 45.8%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ ……

このように、山口県の子どもの体力は、向上しているところがあるものの、全国と比べると下回っているところもまだあることがわかりました。体力を向上させるには、体育の時間以外にも運動する、朝ごはんをきちんと食べる、すい眠をしつかりとる、といったことも大切なのだそうです。わたしは、これから、

体力を向上させていきたいと思いました。

の中によしさんは、どんなことを書いたと思いますか。

よしさんになりきって次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉 ○ 書き出しにつづけて十字以上二十字以内で書きましょう。

○ 本文中にある体力を向上させる方法をもとに書きましょう。

わたしは、これから

体力を向上させていきたいと思いました。

【正答例】略

小5：51.7%

国語【小学校6年生】

- 段落相互の関係を考えて適切な接続語を書くことに課題が見られる。

○ わたしは、あいさつをきちんとすることがよいと思います。 、まずは六年生として自分がやるべきことをきちんとやるのが大切だと思うからです。

にあてはまる文と文をつなぐ言葉を書きましょう。

【正答】 なぜなら

小6 : 37. 6%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」を使って二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

【正答】 してくれた
(。だから、)
ぼくも大声

小3 : 11. 9%、小4 : 26. 7%、小5 : 44. 3%、小6 : 58. 9%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

- 単語をローマ字に書き換えることに課題が見られる。

○ 次の言葉をローマ字で書きましょう。

「葉っぱ」



happa

小5 : 24. 7%、小6 : 34. 0%

※「ローマ字を読む (happa)」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く (たべもの)」H21 小6 全国調査 45.8%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ 【富士山についての記事】に書かれている富士山を守る取り組みのうち、あなたが最も効果的であると思うものについて、あとの〈条件〉に合わせて書きましょう。なお、句読点は字数にふくみます。

- 〈条件〉
- あなたが最も効果的であると考えた取り組みが何であるか明確にわかるように書くこと。
 - 取り組みを選んだ理由を書くこと。
 - 書き出しの文に続けて、八十字以上百字以内にまとめて書くこと。

最も効果的な取り組みは、

【正答例】 略

小6 : 42. 9%

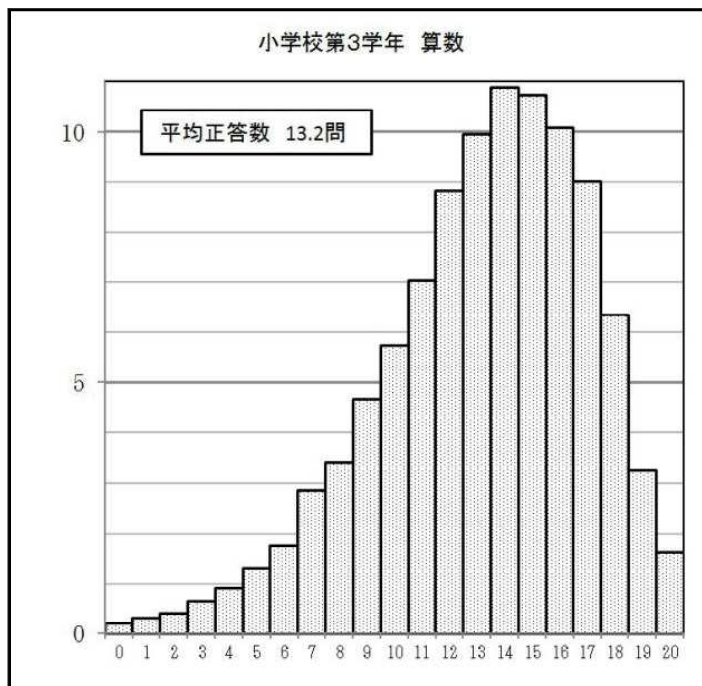
(2) 算数

【第3学年】

実施児童数	11,387 人
設問数	20 問
平均正答率	66.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	14	67.8
	主として「活用」	6	61.7
学習指導要領の領域等	数と計算	10	72.3
	量と測定	4	54.6
	図形	2	73.3
	数量関係	4	57.7
評価の観点	数学的な考え方	4	53.7
	数量や図形についての技能	11	75.5
	数量や図形についての知識・理解	5	54.7
問題形式	選択式	3	61.7
	短答式	15	67.7
	記述式	2	59.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



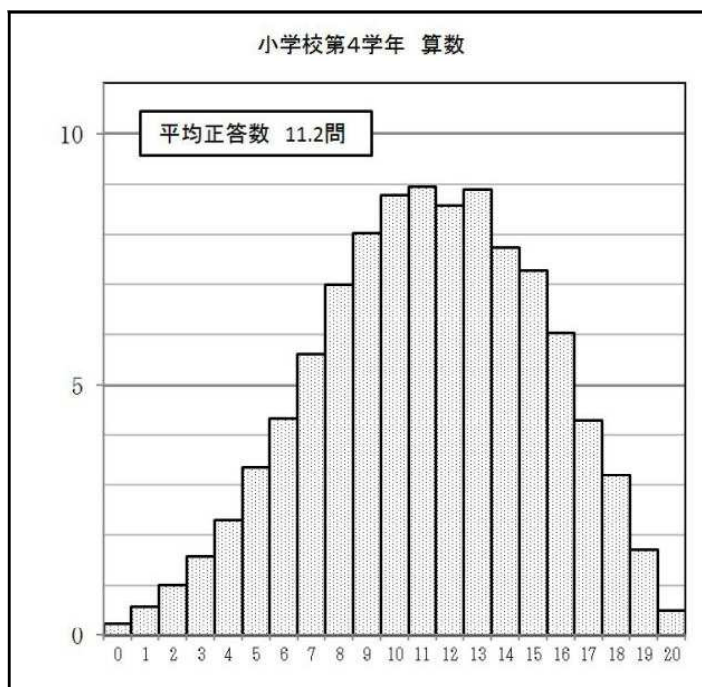
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第4学年】

実施児童数	11,610 人
設問数	20 問
平均正答率	55.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	63.2
	主として「活用」	5	34.2
学習指導要領の領域等	数と計算	8	68.6
	量と測定	3	69.5
	図形	3	37.9
	数量関係	6	41.3
評価の観点	数学的な考え方	6	37.7
	数量や図形についての技能	10	64.1
	数量や図形についての知識・理解	4	62.7
問題形式	選択式	2	71.3
	短答式	16	55.2
	記述式	2	46.5

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



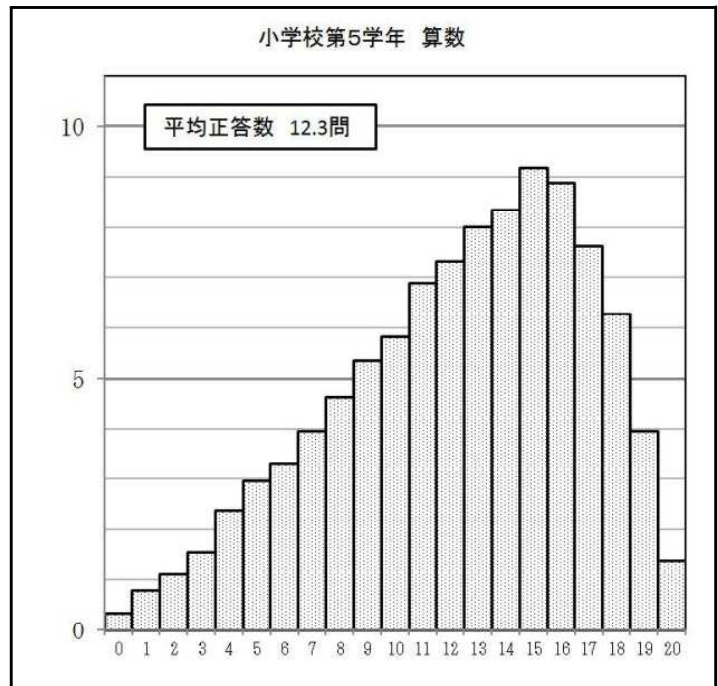
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第5学年】

実施児童数	11,908 人
設問数	20 問
平均正答率	61.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	60.4
	主として「活用」	4	66.3
学習指導要領の領域等	数と計算	10	62.6
	量と測定	3	58.5
	図形	2	65.4
	数量関係	5	59.8
評価の観点	数学的な考え方	6	58.1
	数量や図形についての技能	10	64.1
	数量や図形についての知識・理解	4	60.5
問題形式	選択式	3	45.7
	短答式	14	64.4
	記述式	3	64.3

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



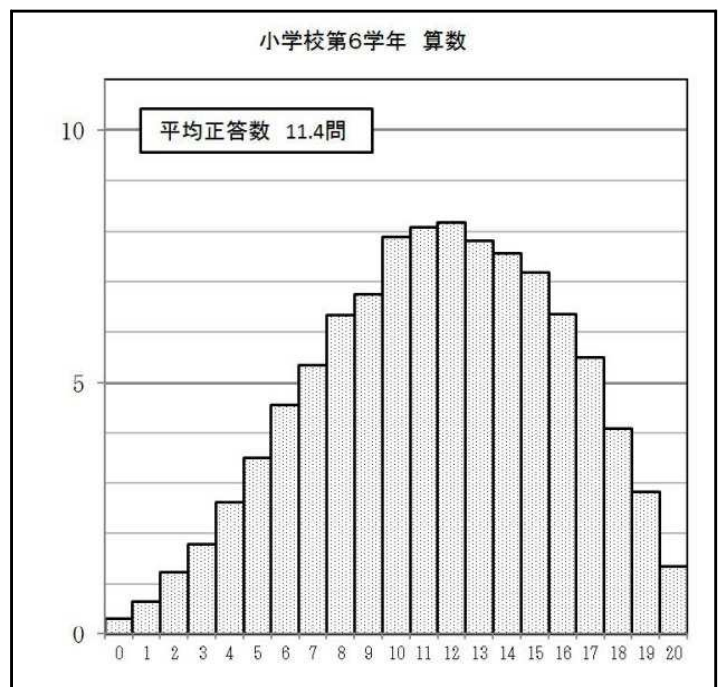
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	12,422 人
設問数	20 問
平均正答率	57.2 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	58.9
	主として「活用」	5	52.1
学習指導要領の領域等	数と計算	11	56.4
	量と測定	4	55.1
	図形	1	89.0
	数量関係	4	53.3
評価の観点	数学的な考え方	6	46.9
	数量や図形についての技能	6	77.3
	数量や図形についての知識・理解	8	49.8
問題形式	選択式	4	50.9
	短答式	13	62.2
	記述式	3	43.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 四則計算の習得が図られている。
 - ・ 繰り上がりのある加法の計算（小3：85.6%，小4：89.7%）
 - ・ 余りのある除法の計算（小3：82.7%，小4：87.9%）
 - ・ 分数の加法、減法の計算
（小5：1と $\frac{2}{3}$ － $\frac{4}{3}$ の計算 85.6%，小6： $\frac{1}{3}$ ＋ $\frac{2}{5}$ の計算 81.7%）
- 長さについての量感が身に付きつつある。
 - ・ 長さの単位「m」を使って表すとよいものを選ぶこと（小3：75.8%，小4：85.6%）
 - ・ 長さが8m95cmに近いものを選ぶこと（小5：78.8%，小6：83.9%）
- これまで課題のあった内容についてやや改善の傾向が見られる。
 - ・ 小数の減法の計算（ $1.1 - 0.28$ の計算 小4：61.9%，小5：63.8%，小6：73.1%）
- 小数の乗法の意味についての理解に課題が見られる。
 - ・ 小数の乗法の意味に基づいて、 340×0.8 で答えが求められるものを選ぶこと
（小5：35.0%，小6：41.4%）
- 面積や体積の量感については、依然として課題が見られる。
 - ・ 面積が約 460cm^2 のものを選ぶこと（小5：23.3%，小6：31.1%）
 - ・ 容量が約200mLのものを選ぶこと（小3：44.9%，小4：57.1%）
- 理由や根拠、方法を説明するなどの記述式の問題について、改善の傾向にはあるものの、依然として課題が見られる。
 - ・ 必要な情報を表やグラフから読み取り、判断の理由を数学的に表現すること
（小4：66.6%，小5：72.6%）
 - ・ 必要な情報を整理して考え、判断の理由を数学的に表現すること
（小5：47.0%，小6：63.1%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

算数【小学校3年生】

● 量感について課題が見られる。(体積)

(1) 200mLに近いものを、下の1から4までの中から1つえらんで、その記号を書きましょう。

1 おふろに入る水のかさ
 2 コップに入る水のかさ
 3 プールに入る水のかさ
 4 そうじ用のバケツに入る水のかさ

【正答】 2

小3 : 44. 9%、小4 : 57. 1%

◆ 必要な情報を表とグラフから読み取ることによって課題が見られる。

8 じゅんこさんは、クラスの30人の友だちが、夏まつりではじめに行ったおみせをしらべました。そして、それをひょうにしました。

(1) どのおみせのシール(●)が1まいはがれたのでしょうか。おみせの名前を書きましょう。

おみせしらべ

行ったおみせ	かきこおり	わたがし	金魚すくい	わなげ	おもちゃ
人数(人)	7	5	6	4	8

じゅんこさんは、ひょうをグラフにしようと、シール(●)を1まいずつはっていきました。でも、シールが1まいはがれてしまいました。

おみせしらべ

●●●●●	●●●●	●●●●●	●●●●	●●●●●	●●●●●
かきこおり	わたがし	金魚すくい	わなげ	おもちゃ	

⑩

(2) そのおみせをえらんだりゆうを書きましょう。

⑪

【正答例】
 ひょうのおもちゃの人数は8人だけど、グラフのおもちゃの人数(シールの数)は7人(まい)で、ひょうよりグラフの方が1人(まい)少ないから

(2) 小3 : 62. 3%

算数【小学校4年生】

● 量感について課題が見られる。(体積)

(1) 200mLに近いものを、下の1から4までの中から1つえらんで、その記号を書きましょう。

- 1 お風呂に入る水のかさ
- 2 コップに入る水のかさ
- 3 プールに入る水のかさ
- 4 そうじ用のバケツに入る水のかさ

【正答】 2

小3 : 44. 9%、小4 : 57. 1%

■ 必要な情報を表やグラフから読み取り、判断の理由を数学的に表現することに課題が見られる。

8 学校の図書室の利用について発表することになった3人が、表やグラフをもとに話し合っています。

まちがっている人を1人えらんで、そのわけをせつ明しましょう。

6月のある週の図書室の利用者数

曜日	利用者数(人)
月	24
火	18
水	16
木	28
金	34

1年間にかし出された本のさつ数は、6月がもっとも多くて100さつだね。6月にかし出された本の中で「物語」が一番多くて、「伝記」の3倍かりられているよ。



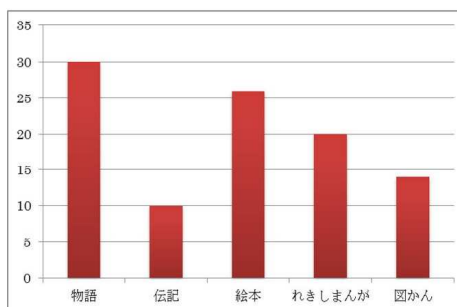
ゆうこ

6月のある週で、一番利用者が多いのは、金曜日だね。その週の利用者数は、ちょうど120人になるよ。



りょうた

6月にかし出された本の種類別のさつ数

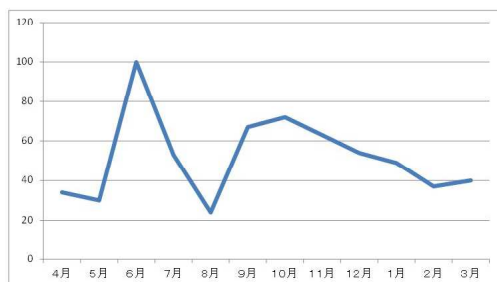


8月にかし出された本のさつ数が一番少ないね。ぼくの好きな「れきしまんが」は、6月にかし出された本の中では、4番目に多いなあ。



つよし

1年間にかし出された本のさつ数



【正答例】

(まちがっている人) つよし
(わけ)

6月にかし出された本の中で、れきしまんがは4番目ではなく、3番目に多いから。

小4 : 66. 6%、小5 : 72. 6%

算数【小学校5年生】

● 量感について課題が見られる。(面積)

(1) 約 460 cm^2 の面積のものを、下の1から4の中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- 1 1000円さつの面積
- 2 算数のノートを表紙の面積
- 3 学校のつくえの面積
- 4 教室のゆかの面積

【正答】 2

小5 : 23.3%、小6 : 31.1%

※「面積が約 150 cm^2 のものを選ぶ」H19 小6 全国調査 14.6%

※「はがきの面積は約何 cm^2 かを選ぶ」H24 小6 全国調査 57.1%

● 小数の乗法の意味についての理解に課題が見られる。

(1) 答えを求める式が、 340×0.8 になる問題を出しているのは、4人のうちのどれでしょう。次の1から4までの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

1 340kgのお米を0.8kgずつふくろにつめていきます。全部で何ふくらできるでしょう。



2 0.8Lのジュースを買ったと、340円でした。このジュース1Lのねだんはいくらでしょう。



3 青いリボンの長さは、340cmです。青いリボンは、黄色いリボンの長さの0.8倍です。黄色いリボンの長さは何cmでしょう。



4 1mのねだんが340円のはりがねを0.8m買いました。はりがねの代金はいくらでしょう。



小5 : 35.0%、小6 : 41.4%

※「答えが 210×0.6 の式で求められる問題を選ぶ」H19 小6 全国調査 49.3%

【正答】 4

算数【小学校6年生】

● 量感について課題が見られる。(面積)

(1) 約460cm²の面積のものを、下の1から4の中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- 1 1000円さつの面積
- 2 算数のノートを表紙の面積
- 3 学校のつくえの面積
- 4 教室のゆかの面積

【正答】 2


小5 : 23. 3%、小6 : 31. 1%

※「面積が約150cm²のものを選ぶ」H19 小6 全国調査 14.6%


※「はがきの面積は約何cm²かを選ぶ」H24 小6 全国調査 57.1%

■ 必要な情報を整理して考え、判断の理由を数学的に表現することに課題が見られる。


9 みなみさんは、家族でハンバーガーショップに行くことにしました。(2) みなみさんは、ハンバーガーとジュースを買うために、サービス券を使おうとしました。



ハンバーガー
190円



ポテト
150円




ジュース
100円

みなみさんは、3つのサービス券を1まいずつ持っています。

サービス券


A



セットで
なんと
330円!

サービス券


B



セットで
なんと
220円!


サービス券

C



ジュース
なんと
無料!

すると、お姉さんが、次のように言いました。




みなみ


Bのサービス券を使うと220円だって。
Bのサービス券を使おう。

サービス券

B



セットで
なんと
220円!




お姉さん

Cのサービス券の方を使うともっと
安くなるわよ。

サービス券

C



ジュース
なんと
無料!

お姉さんが言うように、Cのサービス券を使う方が安くなると考えられます。
Cのサービス券を使う方が安くなるわけを、言葉と数を使って書きましょう。

【正答例】(わけ)
ハンバーガーとジュースを買うとき、Bのサービス券を使うと220円になりますが、Cのサービス券を使うとジュースが無料になるので、190円になります。
だから、Cのサービス券を使う方が安くなります。

小5 : 47. 0%、小6 : 63. 1%

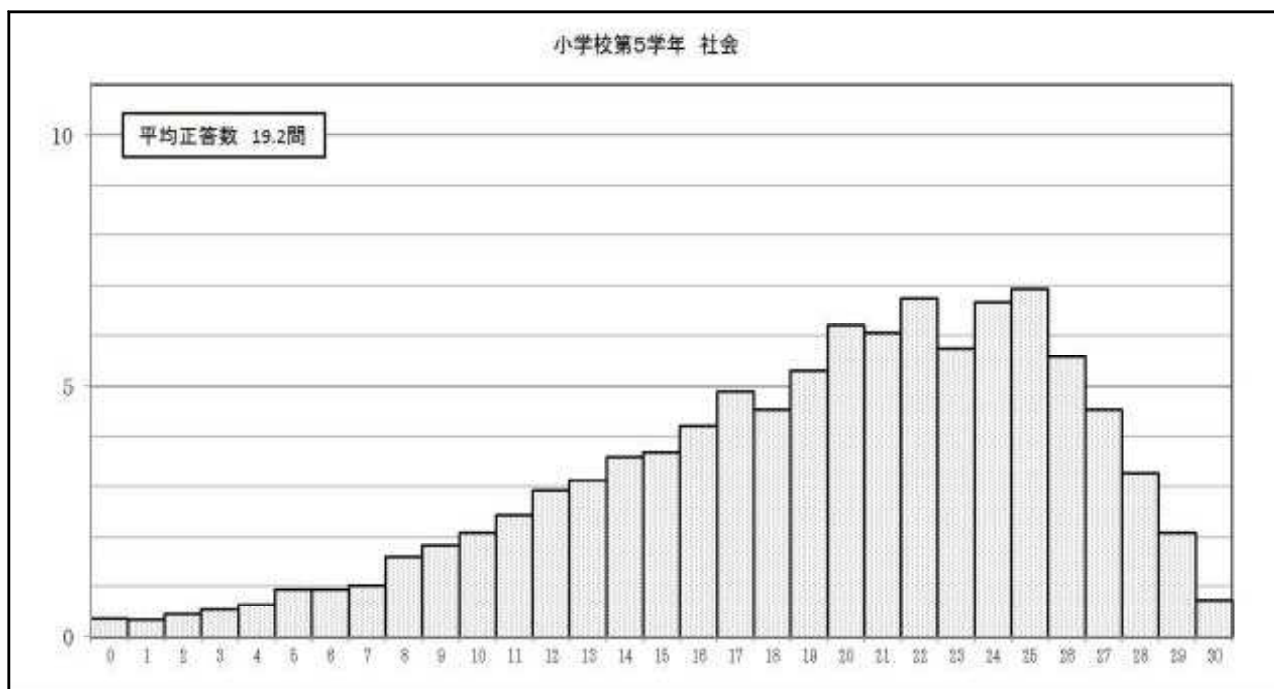
(3) 社会

【第5学年】

実施児童数	11,903 人
設問数	30 問
平均正答率	64.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	20	69.7
	主として「活用」	10	52.7
学習指導 要領の 領域等	身近な地域	4	69.2
	地域の生産や販売	0	—
	地域の人々の健康な生活	3	76.1
	地域の人々の安全	3	77.6
	地域の古い道具、文化財や年中行事	3	84.0
	県の地形や産業	3	44.9
	我が国の国土	5	57.1
評価の 観点	我が国の農業や水産業	9	56.7
	社会的な思考・判断・表現	9	53.1
	資料活用の技能	8	61.5
問題形式	社会的事象についての知識・理解	13	73.1
	選択式	16	71.7
	短答式	10	60.4
	記述式	4	42.2

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 暮らしにかかわる道具や廃棄物の適切な処理や再利用など、学習の対象や事例が身近な生活に見られる場合には、知識・理解の定着が見られる。
 - ・ 日常の生活と密着した道具の移り変わり (90.1%)
 - ・ 道具の発達によって人々の生活が変化してきたこと (89.6%)
 - ・ 資源ごみを分別収集し、資源として再利用していること (88.3%)
- 地域の人々の安全を守るための関係機関の働きについては、相当数の児童が理解している。
 - ・ 災害から人々の安全を守るため、関係の諸機関が相互に連携して、緊急に対処する体制をとっていること (83.4%)
- 社会的事象を具体的にとらえ、その意味について考えることに課題が見られる。
 - ・ 地域の特徴を生かしながら、人々が生活を営んでいること (47.0%)
- 複数の資料を関連付けて読み取り、考えたことを表現することに課題が見られる。
 - ・ 気候の特徴を生かした花卉栽培の様子を資料から読み取ること (36.3%)
 - ・ 農業に従事している人々の工夫や努力 (29.2%)
- 記述式問題に課題が見られる。
 - ・ 人口の多い市の位置と県内の交通の様子から県の特徴をとらえること (28.5%)
 - ・ 我が国の農業の現状を、米の生産量と古米の在庫量の移り変わりからとらえること (23.0%)

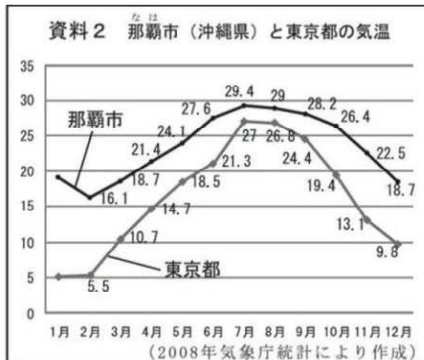
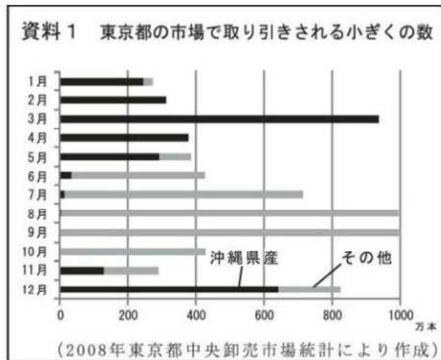
正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

社会【小学校5年生】

● 複数の資料を関連付けて読み取り、考えたことを表現することに課題が見られる。

(2) よし子さんたちは、市場で取り引きされている沖縄県産の小ぎくについて調べました。あとの問題に答えましょう。



資料3 東京の市場で取り引きされる小ぎくの値段(1本あたり)

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
値段	30円	33円	37円	23円	26円	23円	26円	32円	27円	27円	34円	29円

(2008年東京都中央卸売市場統計により作成)

① 次の会話は、資料1から資料3を見たよしさんとけん太さんの会話です。会話の中の(あ)から(う)にあてはまる数字や適切な言葉を、それぞれ答えましょう。

よし子：沖縄県産の小ぎくが一番多く取り引きされている月は、

(あ) 月だね。

けん太：1本当たりの小ぎくの値段が、もっとも(い)月も

(あ) 月だよ。

よし子：沖縄県那覇市と東京都の1月の気温を比べると、およそ(う)度も違うよ。沖縄県は冬でもあたたかいのね。

けん太：だから、ほかの産地と時期をずらして出荷しているんだね。

【正答】
あ 3 (月)
い 高い
う 15 (度)

小5 : 36. 3% 【完答】

■ 記述式の問題に課題が見られる。

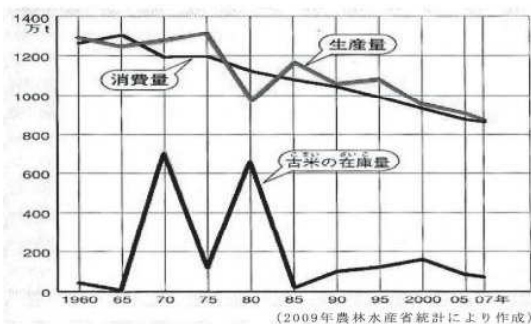
○ 正男さんは、米づくりにおける次のような問題点に気づきました。

庄内平野には、米づくりをやめてしまった田もありました。

どうしてこのようなことが起きたのでしょうか。そのわけを、右の資料から考えて、「1965年ころから米が余ってきたので」の文に続けて書きましょう。

※古米の在庫量とは、余った米の量のこと

資料 米の生産量・消費量と古米の在庫量の移り変わり



小5 : 23. 0%

【正答例】(1965年ころから米が余ってきたので) 生産量をおさえるため水田を減らしたから

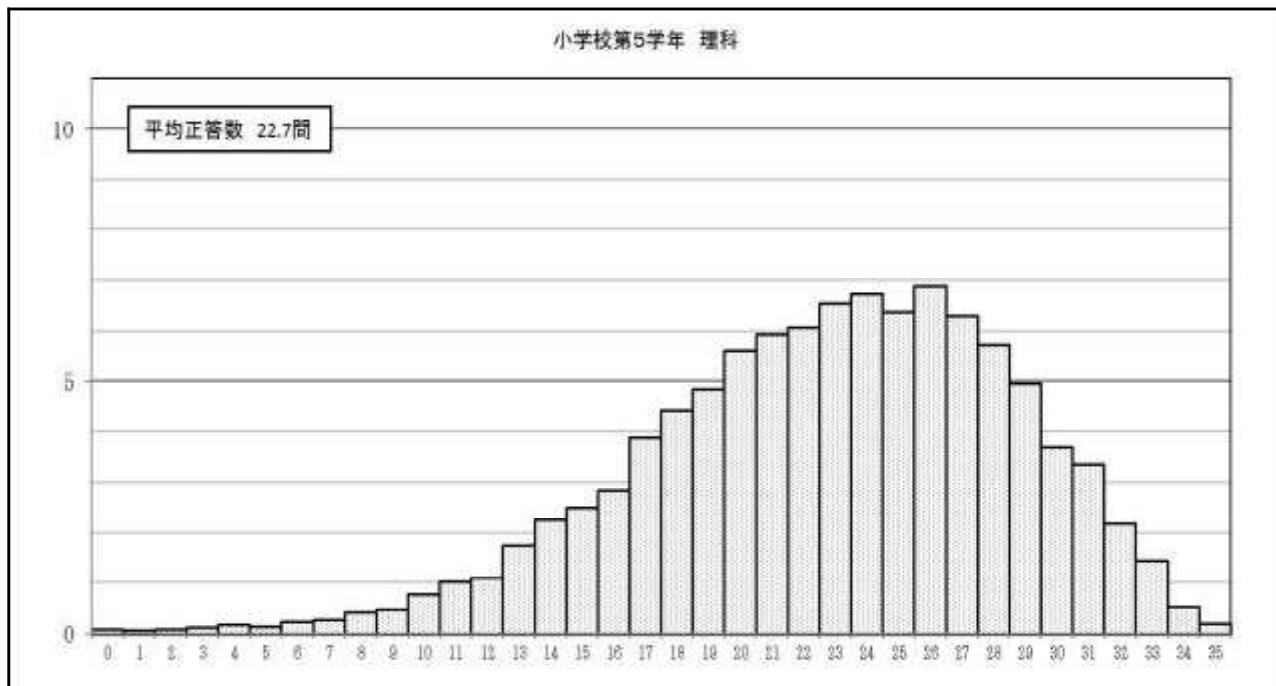
(4) 理科

【第5学年】

実施児童数	11,915 人
設問数	35 問
平均正答率	64.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	20	69.4
	主として「活用」	15	58.8
学習指導 要領の 領域等	物質	7	50.3
	エネルギー	9	61.5
	生命	9	72.7
	地球	10	71.1
評価の 観点	科学的な思考・表現	12	65.5
	観察・実験の技能	7	60.8
	自然事象についての知識・理解	16	66.1
問題形式	選択式	29	67.9
	短答式	4	56.0
	記述式	2	39.1

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- メダカの観察について理解している。
 - ・受精の条件についての理解 (85.0%)
 - ・雌雄を判別する視点の理解 (89.5%)
- 磁石につく金属が鉄であることを理解している。(92.8%)
- 南の空のオリオン座の動きを記録カードに適切に表すことができる。(91.9%)
- 星にはいろいろな明るさや色のものがあることを理解している。(92.5%)
- 日なたと日陰の様子について、観察結果から考察することができる。
(3問 : 80.9%~92.1%)

- 粒子の保存性についての概念形成に課題が見られる。
 - ・ものの形と重さの関係 (37.1%)
- 観察データをもとに推論することに課題が見られる。
 - ・太陽の観察記録から方位を導き出すこと (41.5%)
- 実験器具等の操作方法等、観察・実験の技能に課題が見られる。
 - ・星座早見の正しい使い方の理解 (24.7%) (H24全国調査における方位磁針と同様)
- 科学的な思考・表現を問う問題に課題が見られる。
 - ・乾電池のつなぎ方と電流の働きを関係付け、予測すること (44.5%)
 - ・てんびんを使った実験の結果から分かることを的確に表現すること (31.4%)
 - ・空気が押し縮められる様子について知識から結果を類推すること (31.5%)
- 記述式の問題について課題が見られる。
 - ・発芽の条件の理解と実験結果から考察を書くこと (46.7%)
 - ・てんびんを使った実験の結果から分かることを的確に表現すること。(再掲)

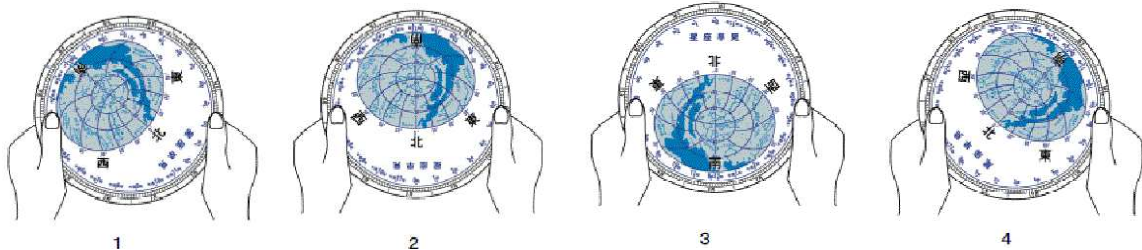
正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

理科【小学校5年生】

● 実験器具等の操作方法等、観察・実験の技能に課題が見られる。

○ 東の空に見えている星座を調べるために、星座早見を使います。星座早見をどのように持つとよいでしょうか。次の1から4までの中から正しい持ち方を1つ選んで、その番号を書きましょう。



【正答】 4

小5 : 24. 7%

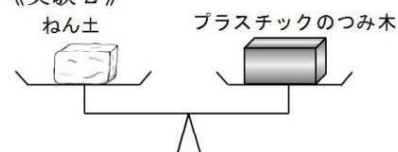
● 科学的な思考・表現を問う問題に課題が見られる。

8 てんびんを使って、いろいろなものの重さを比べると、次の図のようになりました。

《実験1》



《実験2》



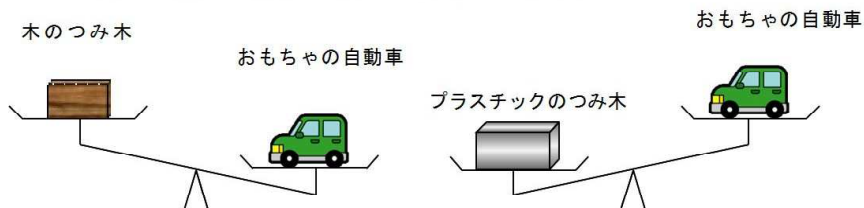
(1) てんびんで重さを比べたあと、上らばかりを使ってそれぞれの重さをはかり、表にまとめました。

ものの名前	重さ (g)
木のつみ木	3.0g
消しゴム	A g
ねん土	B g
プラスチックのつみ木	5.0g

表のA, Bにあてはまる数字を、次のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア 20 イ 30 ウ 40 エ 50

(2) おもちゃの自動車と、上の実験で使ったねん土、木のつみ木をてんびんにのせ、重さを比べると次の図のようになりました。おもちゃの自動車の重さについてどんなことが言えますか。上の表の「重さ (g)」を使って書きましょう。



(2) 小5 : 31. 4%

【正答例】

おもちゃの自動車の重さは、30gよりも重くて50gよりも軽い。